



久しぶりの旅カレッジ・街歩きです。今回は都心の西方にスポットを当てて、芝から愛宕山を抜けて虎の門に至る道を選んでみました。どこにいても東京タワーが見えるこの辺りには多くの名所旧跡が残っています。

主な見処は、芝大神宮、増上寺、愛宕神社です。企画・ガイド：植野晏生（シニア大樂）

【日時】 11月20日（木）

集合：13:00（少雨決行）

集合：JR浜松町駅北口 世界貿易センター1階

玄関ホール外（大門通り側）

解散：16時頃 虎の門ヒルズ付近を予定



◆増上寺・三解脱門

【参加費】 1,000円／一人

\* 費用に含まれるもの：

ガイド料・保険料・連絡経費など

【定員】 10名（催行人員：5名以上）

NPO 法人ワールドステイクラブと行動を共にします

【申込み】

下記の参加申込書に記入のうえ、FAXで申し込んでください。

申込先：シニア大樂・旅カレッジ事務局 田中 嘉文

FAX: 045-491-3700 TEL: 080-2023-4440

e-mail: sdtanaka@circus.ocn.ne.jp



◆愛宕神社・男坂



◆青松寺

見どころ

【芝大神宮】

浜松町駅から増上寺に向かう途中、大門の傍に芝大神宮があります。伊勢神宮の御祭神、天照大神と豊受大神の二柱を主祭神としており、江戸時代には“関東のお伊勢様”として、江戸はおろか関東一円の庶民信仰を集めました。門前町を含めその賑わいは女藤広重の錦絵にも描かれています。

【増上寺】

徳川家康の帰依（きえ）を受け、大伽藍（がらん）が造成された後、徳川将軍家の菩提寺として興隆しました。15代将軍のうち6将軍が葬られています。増上寺の顔として、

また都内有数の古い建物である山門は、正式名称を三解脱門（さんげだつもん）といいます。この門をくぐると三毒（さぼり、いかり、おろかさ）から解脱できるとされています。

【愛宕神社】

都内では珍しい自然に形成された山である愛宕山（標高26m）は、山頂からの江戸市街の景観がすばらしかったことから広重の錦絵に多く描かれています。山頂の愛宕神社は江戸の防火のために家康の命で祀られた神社です。「男坂」の急な石段は「出世の石段」と呼ばれ、その逸話は講談や浪曲の定番となっています。

-----（切り取らず、このまま045-491-3700へFAXしてください）-----

旅カレッジ 「江戸・東京街歩き～芝・愛宕コース～」 参加申込書 申込み日： 月 日

氏名	同伴者氏名	同伴者 計 名)
住所 〒(      -      )		
電話 FAX	Eメール（お持ちの方は必ずご記入ください）	

